

再生医療 PRP(多血小板血漿)療法のご案内

PRPとは多血小板血漿(Platelet Rich Plasma)のことで、ご自身の血液を採取し、専用のキットと遠心分離器を用いて血小板を濃縮したものです。

血小板には修復を促進させる成長因子などが多く含まれているため血小板を濃縮させて作成するPRPからは大量の成長因子、修復因子が含まれます。

それを患部に注入することで治癒を促す治療です。PRPは再生医療に位置付けられており、厚生労働省から認可を受けている医療機関でのみ行うことができます。

【PRPの適応となる疾病、外傷について】

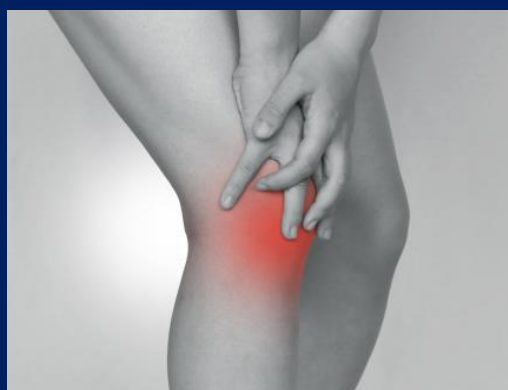
当院で行っているPRPは再生医療の「**第二種**」(関節内)および「**第三種**」(関節外)にあたります。
※PRPはあくまで本人の治療力に依存するため、治療効果には個人差があります。

【第二種】関節内

2025.4.17 受理 計画番号 PB7250001

関節内にPRPを注入することによって、生体内の代謝バランスを改善・保持するのに必要な成長因子等を補充し、慢性的な炎症やそれによって発生する疼痛、組織侵襲を抑制、更には組織修復・再生を促すことを目的としています。

- ◆変形性膝関節症 ◆関節内軟骨損傷
- ◆膝半月板損傷 ◆関節炎 などがあります。



【第三種】関節外

2025.4.17 受理 計画番号 PC7250001

主に筋肉や腱のケガや障害に有効とされています。スポーツ外傷やオーバーユースなどでお困りの方や、日常生活レベルでの障害となってしまった方など幅広く対象となります。

- ◆上腕骨外側上顆炎(テニス肘) ◆足底腱膜炎
 - ◆上腕骨内側上顆炎 ◆アキレス腱炎
 - ◆膝蓋靱帯炎(ジャンパー膝) ◆肉離れ
- などがあります。



治療対象者につきまして

以下に該当する方の内、罹患されている疾患の治療がPRP治療より優先されると判断された方は、PRP治療は実施できません。

・がん治療中 ・感染症がある ・発熱がある ・薬剤過敏症がある ・免疫抑制剤を飲んでいる

診療スケジュール

ステップ1

単純 X 線検査、超音波画像検査や MRI 検査を用いて正確に病態を診断します。

保険診療可

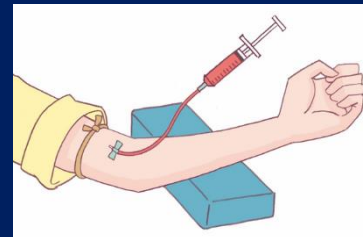
ステップ2 からは別日の診察となり、自費診療となります



ステップ2

治療当日に採血を行います。通常 20ml 程度で、国内メーカーで製造された使い切りの製品を用います。

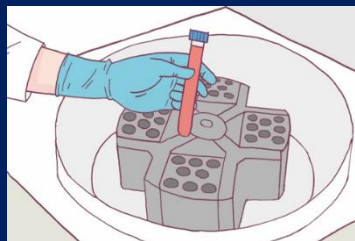
(京セラ Condensia システム)



ステップ3

採取した血液とキットを用いて遠心分離器にかけます。

(約 30~40 分)



ステップ4

濃縮された PRP を超音波で患部を確認しながら注入します。



ステップ5

PRP 注入後 2~4 週間後に通院していただき状態の確認を行います。

費用と保険について

PRP 療法(筋・腱・関節):1 セット 20,000 円 ※健康保険適用外の自由診療です

注意事項

治療後の経過を診せていただくため、また不測の事態に可能な限り対応できるようにするため、当院での PRP 対象者は大分県内に在住の方に限らせていただきます。県外在住者には誠に申し訳ございませんが以下のサイトよりお近くの医療機関をご検討ください。

<https://kansetsu-life.com/saisei/index.php>



医療法人 聡明会
児玉病院

別府市亀川四の湯町 5 番 19 号

☎ 0977-67-1611